**irAE（免疫関連有害事象）対策～手引書・解説書**

**アンケート回答用紙**

**お名前**

**ご年齢 （ ）30 代 （ ）40 代 （ ）50 代 （ ）60 代 （ ）70 代以上**

**ご所属**

（ ） 1. 医師 （ ） 2. 薬剤師（ ） 3. 看護師 （ ） 4. その他の医療従事者

**Ⅰ.手引書全般について**

1. **主訴から想定する疾患の表　評価**
2. 簡潔にまとまっている
3. 記載されている「主訴」の項目が適切である
4. 記載されている「想定される疾患」の項目が適切である。
5. 「主訴」と「想定される疾患」の項目が適切である。
6. 実臨床で役立つ資料

**＊上記の項目において不足しているとお考えの項目（Question）がございましたらご指摘下さい**

**【　　　　　　　】**

**また、その他にご意見等もございましたら、遠慮なくお書きください。**

1. **一般検査から想定する疾患の表　評価**
2. 簡潔にまとまっている
3. 記載されている「主訴」の項目が適切である
4. 記載されている「想定される疾患」の項目が適切である。
5. 「主訴」と「想定される疾患」の項目が適切である。
6. 実臨床で役立つ資料

**＊上記の項目において不足しているとお考えの項目（Question）がございましたらご指摘下さい**

**【　　　　　　　】**

**また、その他にご意見等もございましたら、遠慮なくお書きください。**

1. **専門医へ引き継ぐまでの間に実施を考慮する追加検査の表　評価**
2. 簡潔にまとまっている
3. 記載されている「主訴」の項目が適切である
4. 記載されている「想定される疾患」の項目が適切である。
5. 「主訴」と「想定される疾患」の項目が適切である。
6. 実臨床で役立つ資料

**＊上記の項目において不足しているとお考えの項目（Question）がございましたらご指摘下さい**

**【　　　　　　　】**

**また、その他にご意見等もございましたら、遠慮なくお書きください。**

1. **各症状における評価**
2. 全身症状
3. 呼吸器症状
4. 循環器症状
5. 消化器症状
6. 筋・神経症状
7. 皮膚症状
8. 泌尿器症状
9. 簡潔にまとまっている
10. 「実臨床での対応・考え方」と「フローの流れ」が一致している
11. 「irAEを見逃さない」資料である
12. 「irAE以外の原因も見逃さない」資料である
13. 「対応が後手に回らない」資料である
14. 各製薬企業などの具体的な対応方法（適正使用ガイド）のフローへ繋がりやすい

**＊上記の項目において不足しているとお考えの項目（Question）がございましたらご指摘下さい**

**各症状（ア）【　　　　】（イ）【　　　　】（ウ）【　　　　】（エ）【　　　　】（オ【　　　　】**

**（カ）【　　　　】（キ）【　　　　】**

**また、その他にご意見等もございましたら、遠慮なくお書きください。**

1. **問診票・レッドフラッグの評価**
2. 簡潔にまとまっている
3. 初期問診として「実臨床での対応・考え方」と「問診票」の質問事項、流れが一致している
4. ID～電話連絡までの記載する項目が適切である
5. レッドフラッグサインと経過観察の基準が適切である
6. 各症状のフローへの繋がりについて
7. 実臨床で役立つ資料

**＊上記の項目において不足しているとお考えの項目（Question）がございましたらご指摘下さい**

**【　　　　　　　】**

**また、その他にご意見等もございましたら、遠慮なくお書きください。**

1. **免疫チェックポイント阻害薬で治療を受ける患者さんへの評価**
2. 簡潔にまとまっている
3. 記載されている「主訴」の項目が適切である
4. レッドフラッグサインと経過観察の基準が適切である
5. 「各症状」と「経過観察」の項目が適切である。
6. 実臨床で役立つ資料

**＊上記の項目において不足しているとお考えの項目（Question）がございましたらご指摘下さい**

**【　　　　　　　】**

**また、その他にご意見等もございましたら、遠慮なくお書きください。**

1. **各施設での検査状況**

**＊上記の項目において不足しているとお考えの項目（Question）がございましたらご指摘下さい**

**また、その他にご意見等もございましたら、遠慮なくお書きください。**

1. **この手引書は、どの様な医療従事者に有益な手引書だと思われますか？　　（重複回答可）**

（ ） 1. 医師 （ ） 2. 薬剤師（ ） 3. 看護師 （ ） 4. その他の医療従事者

全般についてお気づきの点など、御遠慮なくお書き下さい。

以上です。ご協力ありがとうございました。

なお、このアンケートの集計結果を参考に、今後改訂を行いより良い診療手引書を作成

したいと考えます。多数の先生方のご協力をお願いいたします。